

## 2017年度 教職員のための夏季教育講座 募集案内

講座A 7月26日(水) 午後

### 近代家族の揺らぎ

家族が変わってきている!! 家族に、子どもたちに、何が起きているのでしょうか。これからどういう方向に向かおうとしているのでしょうか。今、話題になっている家族についてお話をさせていただきます。

講師 千田有紀さん

武蔵大学社会学部教授 家族に関する著書多数。ex『日本型近代家族—どこから来てどこへ行くのか』(勁草書房、2011年3月)。ヤフーニュースで個人記事担当

講座B 7月27日(木) 午前

### ビギナーのための朗読講座4

朗読から作品を理解する実践。言葉遊びをスタートに、小泉八雲などの怪談を読みます。効果音も駆使して伝統的世界を立体化し、言葉を社会や自分との関わりに生かす、新カリ国語「言語文化」(仮)に演劇手法が斬り込みます。

講師 川井真理子さん

俳優・朗読家・まりこ☆みゅーじあむ主宰。地域と関わる幅広い表現活動を展開。小さな読み聞かせ会から、小学校での演劇ワークショップ、幼稚園～中学校公演、各種施設・劇場公演までとりくむ。

講座C 7月28日(金) 午後

### 高校生のヤングケアラー

家族のケアに関わる子ども(ヤングケアラー)は相当の数で存在していると考えられますが、まだまだ見えない存在です。子どもがケアについて安心して話せる機会と相手を作っていきたいと思えます。

講師 澁谷智子さん

成蹊大学の現代社会学科教員。比較文化、家族、福祉を研究対象とし、聴覚障がい、手話に関する論考も多い。ヤングケアラーの支援方法をイギリスで学び、南魚沼市や藤沢市でも調査を進めている。

講座D 7月29日(土) 1日

### 生きて働く国語(ことば)を追究するワークショップ

昨年度、次期教育課程「歴史総合」(仮)に演劇手法を活用した講座は好評を博しました。今年は、『自分新聞』の作成や文学作品の『自分なり再構築』などで、情報の収集・解釈・活用を求める次期教育課程「現代の国語」(仮)への活用を試みます。

講師 大西由紀子さん

県立麻生総合高校非常勤講師(演劇基礎)を2007年より務める。2010年より夏季教育講座「ワークショップ表現教育」を担当。NPO演劇百貨店ワークショップファシリテーターとして活躍。

講座E 8月21日(月) 午前

### 次期学習指導要領で「何が変わるのか、 高校教員に求められていることは」

小中学校の次期学習指導要領が示され(3月31日)、今後、高等学校の議論が進められていきます。この講座では、次期学習指導要領がめざすところについてお話をさせていただくとともに、高等学校を取り巻く話題についての情報提供もさせていただく予定です。

講師 後藤顕一さん

東洋大学教授。埼玉県公立高校教諭、埼玉県教育委員会高校教育課指導主事を経て、2009年度から国立教育政策研究所 教育課程研究センター基礎研究部 総括研究官。2017年度から現職。専門は、教育課程、科学教育、化学教育。博士(学校教育学)。

講座F 8月21日(月) 午後

### 高校生とメディア状況

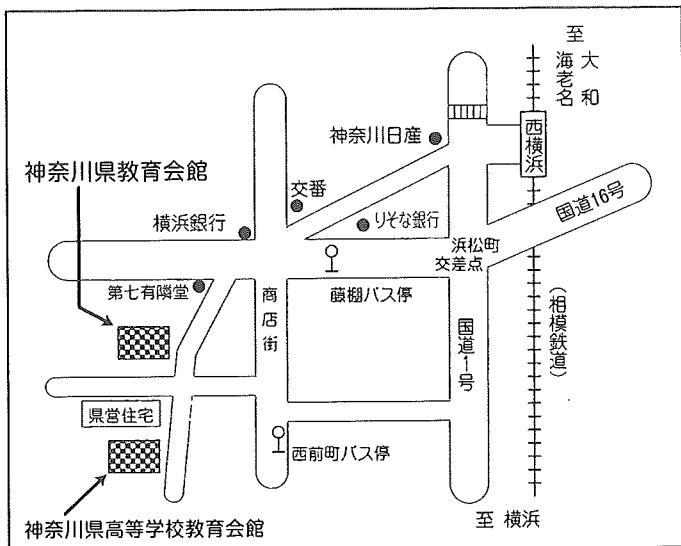
高校生は、最先端のメディアの状況の只中にいます。日々の取材活動を通して見えてくる「メディアの現場」を公式サイトで発信している津田さんのお話を通して、高校を取り巻くメディアの様子を知り、合わせてリテラシー教育について学習したいと思います。

講師 津田大介さん

ジャーナリスト/メディア・アクティビスト。ポリタス編集長。著書に『ウェブで政治を動かす!』(朝日新書)ほか。2011年9月より週刊有料メールマガジン「メディアの現場」を配信中。

※ 1日講座D「生きて働く国語(ことば)を追究するワークショップ」の会場は「教育会館」になります。

他の講座は全て「高等学校教育会館」になります。



期 間	7/26 (水) ・ 7/27 (木) 7/28 (金) ・ 7/29 (土) 8/21 (月)
時 間	午前講座 9:30 ~ 12:00 午後講座 14:00 ~ 16:30 1日講座 9:30 ~ 16:30
会 場	神奈川県高等学校教育会館 神奈川県教育会館 横浜市西区藤棚町2-197

..... 切り取らず、この面をそのまま 045-231-2536 へ FAX .....

## 2017教職員のための夏季教育講座 受講申し込み書

お名前

学校名\*

受講の可否を受信する F A X 番号\*\*

(学校・自宅)

\* 教職員・学生以外の一般の方もお申し込みできます。一般の方はご住所をご記載下さい。  
\*\* 3, 4日以内には受講可能かどうかご連絡します

### 《 参加希望講座 》

□にレ点を入れてください。

- |                                        |                                        |
|----------------------------------------|----------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 講座 A 7/26 (水) | <input type="checkbox"/> 講座 B 7/27 (木) |
| <input type="checkbox"/> 講座 C 7/28 (金) | <input type="checkbox"/> 講座 D 7/29 (土) |
| <input type="checkbox"/> 講座 E 8/21 (月) | <input type="checkbox"/> 講座 F 8/21 (月) |

◎ 申込期間 6月21日 (水) ~ 7月8日 (土)

◎ 定員(いずれも30名)に余裕がある場合はそれ以後もお受けしますので、お電話下さい。  
高校教育会館 TEL 045-231-1180

◎ 申し込み書は切り取らず、このまま F A X してください。

高校教育会館 FAX 045-231-2536

◎ 申し込み順に受講者を決定し、「受講の可否を受信する F A X 番号」宛に通知します。

今年の夏期講座の申し込みは電子メールでも可能です。

その場合には、

宛先はsasaki@fujidana.com、件名は「夏季教育講座 受講申し込み」としてください。

また本文で、お名前と学校名(一般の方はご住所)と参加希望講座をお送りください。

